

日本・ベトナム青少年交流の森

# TAYと手 (手)

「南遊の会」会誌第2号  
発行日 2002年11月



【調印式】

## 「日越 青少年交流の森」 いよいよ スタート!

「南遊の会」は今年6月20日に「日越 青少年交流の森」造林協力合意という形で、ホーチミン市農業農村発展局およびCan Gio (カンザー) 県人民委員会と調印式を行いました。



【植樹活動の様子】



【植樹地へ移動】

8月17日～25日に行われましたスタディーツアーでは、参加者から「また来たい!」という声が出るほど盛りあがりました。

ゆっくりと成長していく「南遊の会」。第2号ではスタディーツアーの話題を中心にお伝えします。



【パーティーでの記念写真】

## ご挨拶 「共に働く美しさ」

代表 石丸 龍



ベトナム最多の発行部数を持つ新聞「TUOI TRE (若い世代)」が、8月22日朝刊1面に「南遊の会」の活動を報じてくれました。その記事に採用された写真は東谷さん(主婦)とレ・ホン・フォン高校生の HUNG君が語り合いながら植樹している場面でした。母と息子が植樹しているように、ほのかな温かみが漂う写真です。なんの解説もない写真ですから母親に見える人が日本人で、息子に見える若者がベトナム人であるなど誰も想像できないでしょう。記者も、きっと言葉も通じない関係の二人であるなど考えもおよばなかったことでしょう。お二人は、今ここで植樹している意味合いを共有されていたに違いありません、ここまで自然に、共に働く美しさが現れることを企画できたことを誇りに思います。多くのベトナムの皆さんにも共感を与えました、ベトナム人友人からも賛同の声を聞くことが出来ました。活動は、今、始まったばかりです。この誇りを大切に、力むことなく、誠意をつくして歩を進めたいと思いを新たにしています。



## 2002年スタディーツアー

今回、行われたスタディーツアーには日本人学生14人、ベトナム人学生18人を含む総勢42人が参加しました。マングローブ植林から小学校で交流会など若い人達の活気で溢れたツアーはみなさんの貴重な体験となったようです。では、刺激的なツアーの様子をお伝えします。



### 8/17(土) ベトナムへ

ついにベトナムHCM市に到着！  
機内食では不満だった私たちは  
早速ベトナム料理「フォー」を  
いただきます！さぁこれから  
ベトナム満喫するぞ！！



### 8/18(日) クチトンネル

ベトナム戦争時に作られた  
地下に何層も張り巡らされた  
狭くて暗いトンネルを見学。  
戦争について考えさせられた。  
午後フリー。

皆街へ飛び出した！



### 8/19(月) カンザーへ

ベトナム人学生とペアになって植樹地のカン  
ザーに移動。マングローブについて勉強した  
後、ベトナム民族解放戦線の様子をリアルに  
再現した野外博物館を見学。そこで出会った  
猿たちはとっても凶暴。たどた

しい日本語で、ペアと交流を深  
める。これから楽しくね！



### 8/20(火) 植樹①&交流パーティー

足には地下足袋を、頭にはノン(ベトナムの  
笠)を付けて朝早くから植樹活動を開始。そ  
の後は小学校を訪問し、折り紙やゲームで  
大はしゃぎ！夜は森林組合の皆さんも交え  
て、交流パーティー。日本人は甚平、浴衣に  
着替え、踊り明かしました。



### 8/21(水) 植樹②&表敬訪問

2日目の植樹活動ではみんな慣れ  
てきた様子でペースアップ！午後は  
カンザー県副主席を表敬訪問し、マ  
ングローブの重要性を再確認しまし  
た。夕方、干潟になった海の美しさ  
に感動！！海の真ん中で輪になっ  
て遊んだ。ベトナム人は無邪気。



### 8/22(木) 植樹③&HCMへ

3日掛けて3haの面積にマング  
ローブを植樹しました。汗かいて泥  
だらけで植えたマングローブ…  
ちゃんと根付きますように！立派な  
マングローブになってね。午後カン  
ザーからHCMへ戻り、農業農村発  
展省にて活動報告。



### 8/23(金) 市内観光& お別れパーティー

ベトナム学生による市内案内。色  
んな所に連れて行ってもらった。  
シクロも乗れて大満足！  
そしてお別れパーティー…  
みんな泣いた。



### 8/24(土) 終日フリー

皆思い思いに最後のベトナムを  
駆け巡った。8日間本当に楽し  
かった。別れがツライ…  
「またね！！」  
涙しながら帰国

★  
ありがとう  
ベトナム  
2002  
★

## 🌿 XIN GIỚI THIỆU ! 🌿 (ベトナム語で「紹介します」という意味です)

今回スタディーツアーではベトナム人と日本人がペアを組み、数日間生活を共に送りました。ベトナム人、日本人に関わらず、人それぞれ感じたことはたくさんあったと思います。そこで、今回スタディーツアーでお互いに刺激を受けたベトナム人学生と日本人学生にツアーの感想を述べてもらいました。

この旅の一番の魅力は、ベトナムの友人と日本語でコミュニケーションがとれること。もちろん言葉が通じなくても分かり合えることもあるけれど、やっぱり通じるほうが楽しい。彼らの日本語はまだ完璧ではないけれど、お互いの関係を深めるには十分だった。私たちは共に笑い、共に泣いた。そのすべてが私には新鮮で、感動的だった。ベトナムの文化に触れることで、自分たちの文化を見直すこともできた。新しい私になれたような気がする。



藤井真由美

日本人学生は私にあいさつと習慣をたくさん教えてくれました。カンザではゲームをして遊んだり一緒に食べたりとても楽しかったです。別れる時は皆さんは涙を流していました。私は日本人もベトナム人も同じと思います。日本人友達いつも自由に気持ちを表現します。私たちはこの経験を生かして、頑張りたいと思います。カンザで木をうえてあとで皆さんと一緒に考えました「私たちは自然保護しなければなりません」。



Nyuven Quang Huong Giang

## 🌿 CHUNG TAHAY HOC 🌿 (ベトナム語で「勉強しましょう」という意味です)

私たちはカンザーでマングローブを植樹しましたが、皆さんはマングローブがどのような植物か知っていますか？このコーナーでは優れた機能をもつマングローブを簡単に分かりやすく説明します。最後にクイズもあるので、楽しみながら学んでいきましょう。



熱帯から亜熱帯地域の最も海よりに生息するマングローブというのは、ある1つの種ではなく、森林の種全体を指します。あまり知られていませんが、沖縄にも生息しているんですよ。マングローブは、真水と海水の混じる厳しい環境で生きなくてはならないので、塩分を排斥する機能を持っています。その他にも様々な植物と異なる特殊な形や機能を持っています。例えばマングローブの根。たこの足のような形をしていますね。これは、酸素をためておいたり、大きな身体を支えるためです。また、膝根(しっこん)と呼ばれる上に伸びる根のようなものは、水中では取り入れ



られない空気を吸うために水面から空中に伸びているのです。さらに、種子の形は落下後、土に刺さりやすいようになっています。


### それではクイズにいきましょう！

海辺で生息するマングローブをよく観察すると、黄色の葉がちらほらあるのに気が付きます。この葉はマングローブが生きていくために重要な役割をしています。その重要な役割とは何でしょう？

答え：

体の塩分濃度を調節する役割。黄色の葉に塩分をたくさん吸収させ、落葉させ、木全体の塩分濃度を調節するのです。



 **ANH CÓ THAM GIA KHÔNG?** (ベトナム語で「参加しませんか?」という意味です)

## **M I A 国際交流フェスタ 2 0 0 2**

世界の民族料理・音楽・舞踊など、子どもも大人も楽しみながら異文化体験ができるイベントです。  
このイベントに「南遊の会」はベトナムコーヒーのお店を出店します。おいしいベトナムコーヒーを味わってみませんか?  
日時: 11月24日(日) 午前10時から午後4時まで  
場所: 三好町文化センターサンアート  
愛知県西加茂郡三好町大字三好字大慈山1-1  
Tel 0561-34-9000  
HP <http://www.hm.aitai.ne.jp/miyo-in/index.htm>



## **ぼらんぼパーク 2 0 0 2**

NPOとボランティアが会うフォーラムとして、開催されるボランティアネイバーズ(VNs)主催のイベントです。  
このイベントでも「南遊の会」はベトナムコーヒーのお店を出店。おいしいベトナムコーヒーとともに、南遊の会をPRしましょう。  
日時: 2002年12月15日(日) 11:00 ~ 16:00  
場所: なごやボランティア・NPOセンター  
名古屋市中区栄1-23-13伏見ライフプラザ12階  
VNsのHP <http://www.vns.npo-jp.net>



## **お知らせ**

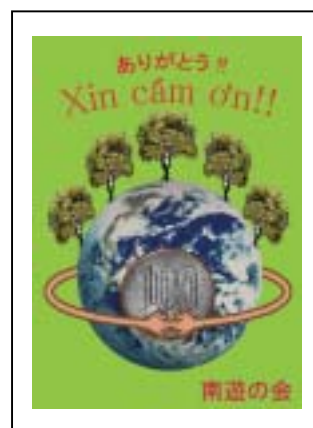
### **お願い~マングローブパスポートについて~**

毎年の植樹目標は5haですが、1haにつき1000\$の費用は、現在の「南遊の会」にとってかなりの負担になります。そこで会内外の方々に募金運動を呼びかけ、ご協力頂いた方に「マングローブパスポート」をお渡ししています。金額は1口100円、何口でも結構です。そして「日越青少年交流の森」完成の暁に、ご協力頂いた方々のお名前を刻んだ記念碑を立てる計画です。

### **「南遊の会」ホームページ開設!!**

6月に「南遊の会」のホームページが開設されました。会誌には載っていないタイムリーな情報やEメールでお送りしている週報「南遊新聞」をチェックできます。是非、のぞいて見て下さい。また、PCアドレス登録された方へは、Eメールで「南遊の会」の週報南遊新聞など情報を随時ご提供しています。

PCお持ちのPCアドレスを登録されていない方は、森田(moritats@k7.dion.ne.jp)までPCアドレスをご連絡下さい。



マングローブパスポート



編集者 加藤久美子・北森晴香・杉田朝子  
協力 藤井真由美

「南遊の会」ホームページ

<http://www.namdu.jp>

事務局 加々良 弘道

住所: 〒444-0878

愛知県岡崎市竜美東 1-2-7

Email: [k\\_hiromichi@h4.dion.ne.jp](mailto:k_hiromichi@h4.dion.ne.jp)

